

評価基準

評価項目		評価の視点	配点
1. 実施体制 【50点】	工事遂行能力（設置時）	・ 施工における実施体制は十分か	10
		・ 施工スケジュールは適切に組まれているか	10
	業務遂行能力（維持管理）	・ 維持、管理等の実施体制は十分か	10
		・ メンテナンス計画は明確に示されているか	10
事業実施中のリスク対応 （損害保険等の範囲）	・ 事業実施中に発生するリスクについて、設備への保証や損害保険等により対応できる提案となっているか	10	
2. 技術提案に関する事項 【30点】	導入設備の内容	・ 基礎、架台等の施工方法は適切か	10
		・ 各設備の導入実績、信頼性は十分か	10
		・ 自家消費量を最大にする提案となっているか	5
二酸化炭素排出量の削減効果	・ 排出量削減に取り組む提案がなされているか、シミュレーション等は妥当か	5	
3. 実績 【15点】	会社概要	・ 財務状況等について、資金調達に問題がないか（経常利益・黒字年数・自己資本比率）	5
	類似実績	・ 過去に類似する施工実績があり、問題なく実施が見込めるか	10
4. 社会貢献活動等に係る認証等の有無 【5点】	企画提案書の提出期限日時時点で次に掲げる認証等を保有しているか。		5
（加点方法） 評価項目の取得数により以下の配点とする。 ・ 1項目取得…1点 ・ 2～3項目取得…3点 ・ 4項目以上取得…5点		（対象となる認証等） (1)浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所の認証 (2)浜松市消防団協力事業所の認定 (3)浜松市高齢者活躍宣言事業所の認定 (4)健康経営優良法人の認定（経済産業省） (5)浜松市外国人材活躍宣言事業所の認定 (6)浜松市企業のCSR活動表彰（注1）	
合計			100

注1 浜松市企業のCSR活動表彰では、企画提案書提出期限日の2年前の日までの間において、以下のいずれかに該当する事業所が加点対象となる。

- ・ Star Prize 制度マイスター認定事業所
- ・ 優秀賞、特別賞又は市民協働奨励賞の受賞事業所（※3つの賞以外の受賞実績は対象外です。）

評価項目ごとの採点の目安

<選定評価基準>

配点	特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
5点	5	4	3	2	1
10点	10	8	6	4	2

なお、「評価項目5. 社会貢献活動等に係る認証等の有無」にかかる評点については別に定める

《次ページあり》

提案者の順位の決定方法

- 1 提出された企画提案書等を評価基準に基づいて評価し、各評価委員の採点の合計点が最も高い者を受託候補者とする。
- 2 評価点の満点は評価委員1人あたり100点とする。
- 3 各評価委員の採点の平均点60点以上を最低基準点とし、それ以上の点数を得た者の中から受託候補者を特定する。
- 4 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
 - (1) 評価項目「1. 実施体制」の合計点が高い者を上位とする。
 - (2) (1)も同点の場合は、評価項目「2. 技術提案に関する事項」が高い者を上位とする。